





景気動向情報等の整理
～平成28年度 総括～

平成29年7月





山ノ内町商工会
中小企業診断士 原 祐治事務所

1. 各データの概要

(1) 景気動向

<p><北信地域の景況></p> <p></p> <p>改善の兆しはあるが慎重</p>	<p><全国の中小企業の景況></p> <p></p> <p>持ち直しの動きがみられる</p>
<p><長野県内の景況></p> <p></p> <p>製造業で強い回復</p>	<p><全国の小規模企業の景況></p> <p></p> <p>緩やかな回復の兆し</p>

(2) 山ノ内町の関連データ

<p><人口></p> <p></p> <p>1年で143人減少</p>	<p><観光客></p> <p></p> <p>前年比94%</p>
<p><世帯数></p> <p></p> <p>1年で33世帯増加</p>	<p><観光消費></p> <p></p> <p>前年比95%</p>

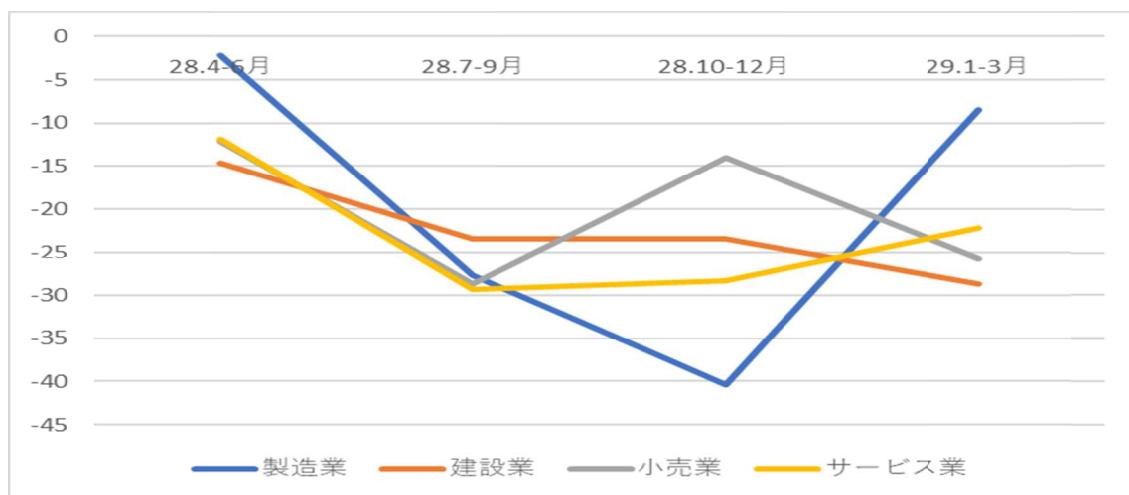
(3) 雇用情勢

<飯山管轄> 求人の厳しさは前年以上	<長野県内> 求人倍率の高さは全国 15 位
-----------------------	---------------------------

2. このデータに注目

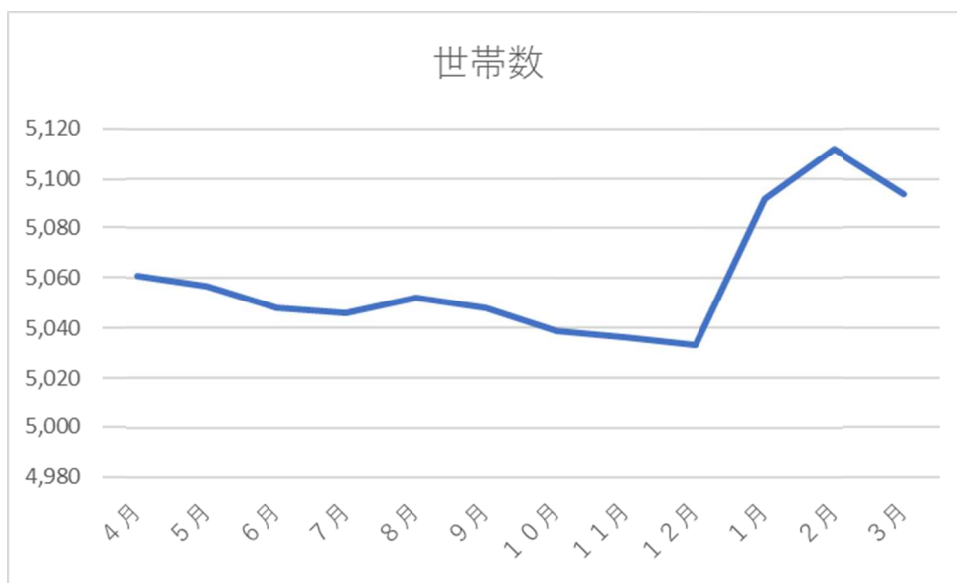
(1) 景気動向 = 「長野県商工会連合会 中小企業景況調査報告書 県下の産業」

・・・製造業で力強い回復が見られます。今後、他の業種への波及が期待できます。



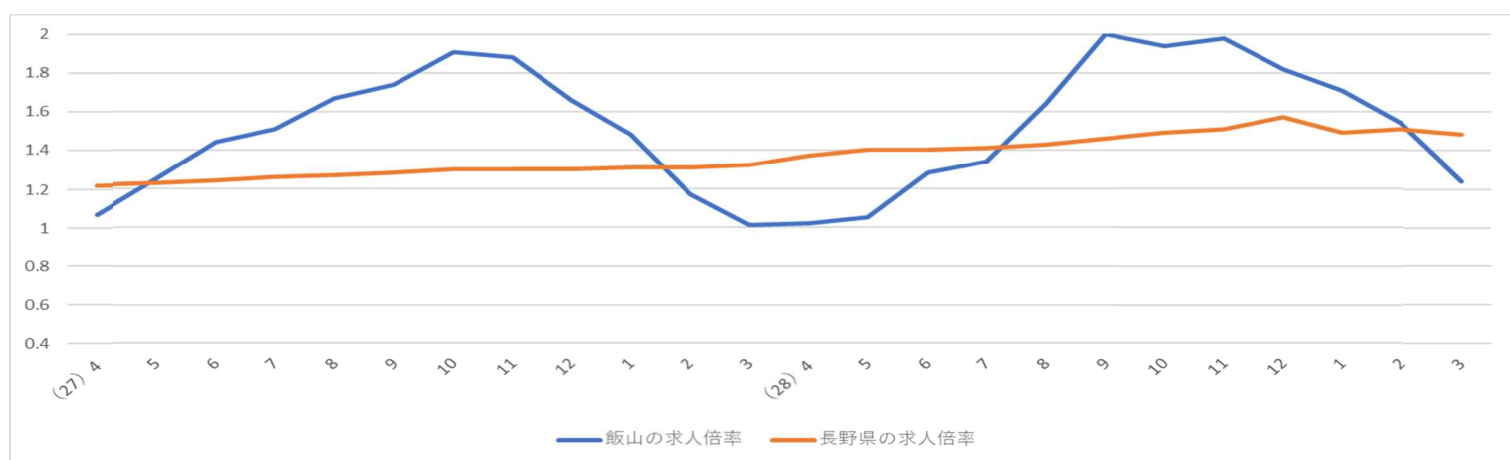
(2) 山ノ内町の関連データ = 「広報やまのうち 住民基本台帳」

・・・人口は低下傾向にありますますが、世帯数は1月に急増しました。



(3) 雇用情勢＝「飯山公共職業安定所 業務日報 有効求人倍率
の推移」

・・・28年度は前年度以上に、夏場の従業員の確保が厳しかった
と考えられます。



(4) その他＝「中小企業庁 中小企業景況調査報告書 2017年 直面している経営上の問題」

・・・問題の順位に大きな変化は見られませんでした。どの業種も需要の停滞が深刻です。

	卸売業	小売業	サービス業
1位	需要の停滞	需要の停滞	ニーズへの対応
2位	大企業の進出	大型店の進出	需要の停滞
3位	仕入単価の上昇	他地域への流出	従業員確保
4位	従業員確保	ニーズへの対応	施設の老朽化
5位	販売単価の低下	販売単価の低下	新規参入の増加

	製造業	建設業
1位	需要の停滞	官公需要の停滞
2位	設備の老朽化	民間需要の停滞
3位	ニーズへの対応	従業員確保
4位	従業員確保	技術者確保
5位	製品単価の低下	請負単価の低下

3. 経営のヒント （最近の記事から）

<6/19の日経MJより>

・・・女性対象のアンケート調査で、今年試したいスーパーフード、1位は「もち麦」、2位は「スーパー大麦」でした。スーパーフードを知っていても、試したことがない人が多いようです。

<5/15の日経MJより>

・・・おみやげについてのアンケートで、①20～30代は「ホテル、旅館の売店」ではあまり購入していません。②自分用のおみやげを2個以上買う人が約4割を占めています。

<6/30の日経MJより>

・・・小売業調査から、人口減少や少子高齢化で労働力が減るなかで、①小売り各社は営業時間を短くする傾向にあります。②営業日数を減らすための取組は、「定休日設ける」が最上位でした。

参考資料

- ・ 中小企業庁「中小企業景況調査報告書」
- ・ 全国商工会連合会「中小企業景況調査報告書」
- ・ 長野県商工会連合会「中小企業景況調査報告書」
- ・ 長野信用金庫 経済情報誌「すかい」
- ・ 全国商工会連合会「小規模企業景気動向調査」
- ・ 長野労働局「最近の雇用情勢」
- ・ 飯山公共職業安定所「業務日報」
- ・ 山ノ内町「広報やまのうち」
- ・ 日本経済新聞
- ・ 日経 MJ 新聞